

美濃源氏フォーラム創立25周年記念

岐阜市長良講座特別事業

美濃源氏フォーラムは平成3年8月に始まり本年25周年を迎えましたので、記念事業として『週刊ポスト-逆説の日本史』でお馴染の井沢元彦氏をお招きして講演会を開催します。

さて、『岐阜』の地名は織田信長が美濃に入国するよりも凡そ100年前の土岐氏の時代から使われてきたもので、当時の禅僧語録には「岐陽」「岐山」「岐阜」として出名しており、『岐』の字の背景には『岐蘇川(現在は木曾川)』があり、中国の洛陽が「洛水」の北側にあった都であったことから、岐蘇川の北側の南向きの都を『岐陽』として考えた場合、その地域とは果たして土岐氏の守護所として捉えていたものかどうか・・・。

特に『陽』の字は岐陽に留まらず、日本各地に見られることも多く、織田信長と雌雄を決した武田氏においても『甲陽と甲府』であるとか、また信陽・常陽・総陽なども散見されます。

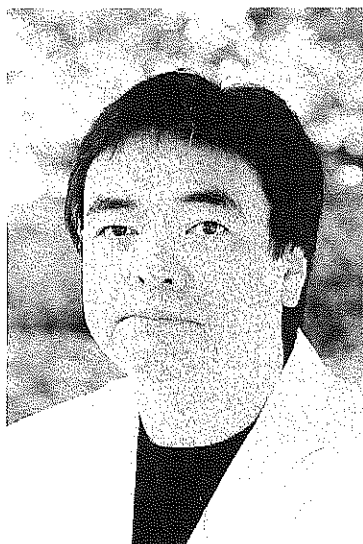
そこで、美濃源氏土岐一族が約450年前に滅んだものの、現代に遺してくれた『岐阜』の地名には「土岐氏の都」として封印されてきた『岐陽』であったのか、真実に迫ります。

27年 12月23日 (水・祝) 14時00分～16時00分 13時半開場

県民ふれあい福寿会館 大会議室 302 岐阜市藪田南5-14-53 TEL(058)277-1111

講師 **井沢元彦氏** 作家・日本推理作家協会常任理事

演題 **岐阜の地名は土岐氏の時代-岐陽岐阜と甲陽甲府**



会費 一般参加者前売券 1500円 (当日2000円)

申込 美濃源氏フォーラム事務局本部

TEL 090-5108-8374<ショートメール> ☒ minogenji-tokiichizoku@docomo.ne.jp

後援 岐阜県・瑞浪市・多治見市・土岐市・恵那市・中津川市・岐阜市・名古屋市・大野町・揖斐川町・北方町
及各県市町教育委員会・瑞浪商工会議所・多治見商工会議所・土岐商工会議所・岐阜商工会議所
瑞浪ライオンズクラブ・瑞浪婦郷ライオンズクラブ・瑞浪ロータリークラブ・美濃源氏七夕まつり他